

●認知症サポーター養成講座〈受講者募集〉～認知症の人や家族を地域で支えよう～

●認知症サポーターとは？

認知症について正しく理解し、認知症の人や家族を温かく見守る応援者です。まず、「認知症サポーター養成講座」を受講し、その後、できる範囲での活動をしていただきます。特別なことをするわけではなく、認知症を自分自身の問題と認識する、認知症の人やその家族の気持ちを理解しようと努め、学んだ知識を友人や家族に伝える、それもサポーター活動となります。サポーターには、「認知症の方を応援します」という意思を示す目印である「オレンジリング」をお渡しします。



オレンジリング

●養成講座の受講方法は？

年齢制限はなく、羽曳野市内に住むどなたでも受講できます。概ね 10 人以上のグループで申し込みをしていただき、会場をご用意ください（民家などでもかまいません）。日時を調整後、当日は市のキャラバン・メイト（認知症サポーター養成講座の講師役）が講師として出向きます。

認知症サポーター養成講座標準教材
 認知症を学び
 地域で支えよう



▲認知症サポーター養成講座標準教材



認知症サポーター
 キャラバン



◆認知症の人への対応の心得 “3つの「ない」”

1. 驚かせない
2. 急がせない
3. 自尊心を傷つけない

認知症を理解し、認知症の人や家族を支える「認知症サポーター」を増やし、誰もが暮らしやすいまちに。

熊本地震への羽曳野市の支援状況（6月）

羽曳野市では、大阪府隊の一員として職員を派遣しています。

1. 被災地支援、人的支援

支援内容	人数	期間	活動場所
被災建築物応急危険度判定	1人	4月26日(火)～28日(木)	熊本県宇城市(17棟) 熊本県上益城郡嘉島町(23棟) 熊本県阿蘇郡西原村(14棟)
り災証明書発行のための住家の被害認定調査	1人 (※)	5月9日(月)～13日(金)	熊本県菊池郡大津町
り災証明書発行のための住家の被害認定調査	1人	5月14日(土)～22日(日)	熊本県菊池郡大津町

(※)大阪府出向職員

2. 受入支援

支援内容	対象者	受入準備戸数
市営住宅への受入	被災者	5戸



今後も、現地からの要請に応じ
 引き続き支援して参ります。

5月2日(月)、熊本地震被災者への義援金として、
 市より熊本県へ100万円を送りました。

